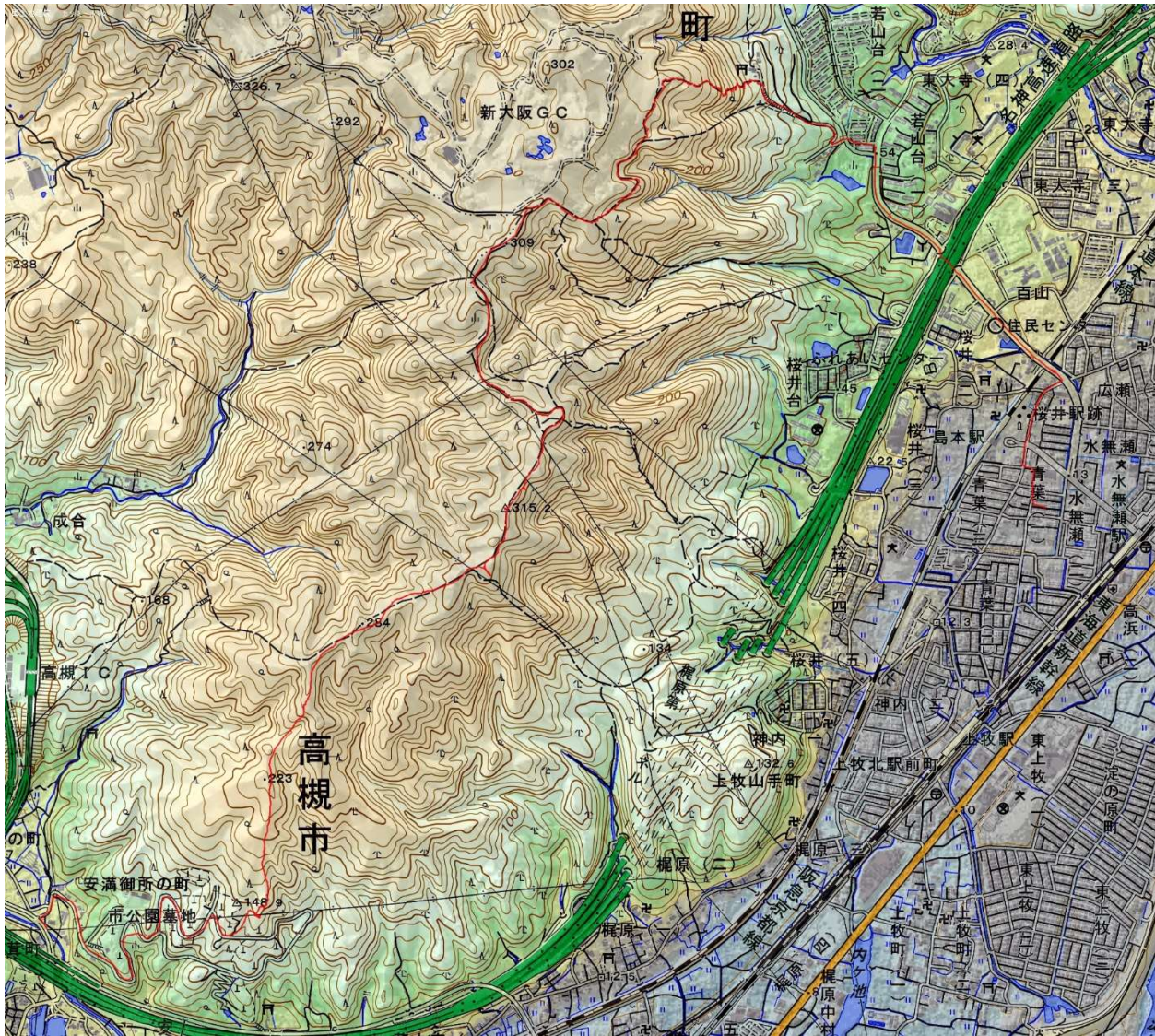


2020年7月31日(金) 晴 北摂「太閤道」 個人山行
参加者: 3名 廣田富三、新井義雄、金井美咲

コース距離: 8 km、 所要時間: 3時間58分(休憩含む)

コース: 島本駅前(9:30)→若山神社→稜線→島本展望所→若山三角点→
北摂一番→梶原山→悠久の丘→安満宮山古墳→(13:22)磐手橋

*山行軌跡



山行記:
7月例会で予定していた「太閤道」が天候不良で中止になってしまったので、個人山行で誘ってみると2名に恵まれて実施する。
前日まで雨模様で予報では31日は晴れの様子で、JR島本駅前来てもらい駅前から桜井の駅跡を通過して高架道に消防署前で署員から熱いので熱中症に気を付けてと声をかけられ若山神社へ。

若山神社で小休止をしてから太閤道ハイキングコースに入る、稜線に出るまでがこのコースできつい登りになると言っても25分程で稜線の新大阪ゴルフ場前に着く、ここから尾根歩きでさほどアップダウンのない道を歩く。

コース一番の展望が出来る島本展望所に到着、淀川の三川合流点が見下ろせる場所でもある、今日は雲がかかって眺望は悪いが見渡せる。

今日は登り初めに一人出合、島本展望所で眺望を堪能する間は誰とも会わなかった、展望所を後にして若山へ向かう途中に一人女性とすれ違った後は人には合わなかった。

間灌木が伐採されて淀川がよく見える箇所が何か所かあり若山三角点に寄ってから北摂一番の展望所に、雲が垂れ下がり眺望は良くなかった。

ここから先は下り坂になってくる分岐をまずぐに悠久の丘側を下って行く、途中にベンチがあり正面に阿武山が見えて左奥には六甲連山が観ることが出来て休憩中二人は昼食を摂る。

悠久の丘から高槻公園墓地に係り安満宮山古墳に立ち寄ってから公園墓地の中を歩き名神と新名神とを見ながら磐手橋バス停に到着し30分ほど待ってバスでJR高槻駅へ向かった。



ゴルフ場手前で休息



若山の四等三角点
(315.2m)



登山道のユリ